

気象情報から大雨や洪水に備えましょう

テレビ・ラジオ・インターネット等で発表される気象情報を確認するとともに、実際の雨の降り方にも注意しましょう。また、注意報・警報が発表された時には、内水による浸水にも十分注意しましょう。

こんな時に発令されます

雨量基準

大雨注意報	大雨によって災害が起こる恐れがある場合	1時間雨量：40mm以上
大雨警報	大雨によって重大な災害が起こる恐れがある場合	1時間雨量：60mm以上
洪水注意報	洪水によって災害が起こる恐れがある場合	1時間雨量：40mm以上
洪水警報	洪水によって重大な災害が起こる恐れがある場合	1時間雨量：60mm以上

❗ さらに大雨が続くと…土砂災害の恐れが高まります!

土砂災害警戒情報

土砂災害警戒情報とは、大雨による土砂災害発生のおそれがある時に、市町村長が避難勧告等を発令する際の判断や住民のみなさんの自主避難の参考となるよう、宮城県と仙台管区気象台が共同で発表する防災情報です。

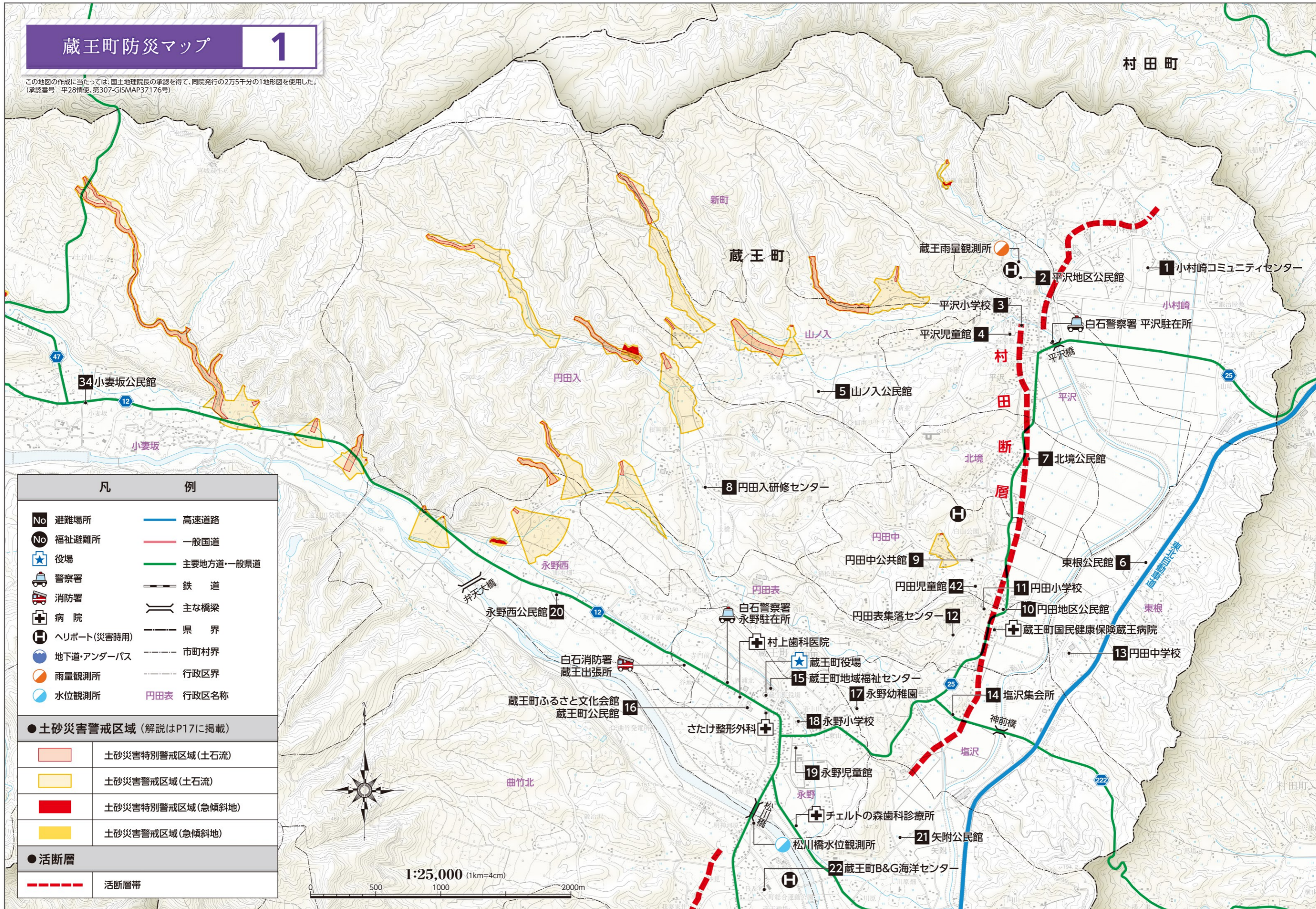
あなたは災害に備えて何をすべきか知っていますか?

いつどこで起きるか予想が困難な災害から生き残るためには、町民の皆さん一人ひとりの備えと対応が最も重要となります。この防災マップは、災害に備えておくことや災害が起きた時の対処法などをまとめたものです。日ごろから手の届くところにおいていただき、災害に備える防災と災害時の被害を少しでも減らす減災のために活用してください。

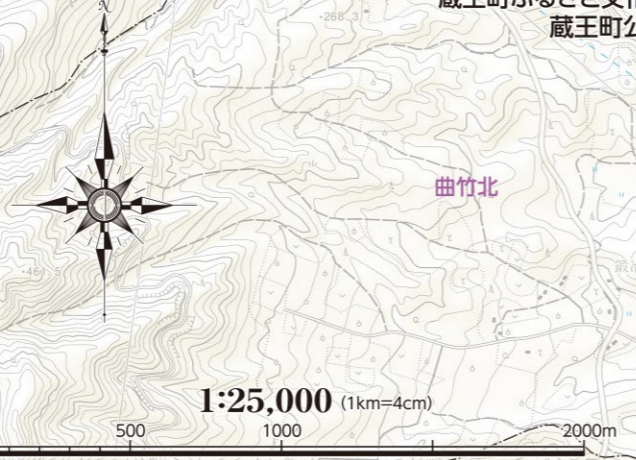
蔵王町防災マップ

1

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用した。
(承認番号 平28情使、第307-GISMAP37176号)



凡	例
No 避難場所	高速道路
No 福祉避難所	一般国道
★ 役場	主要地方道・一般県道
🚓 警察署	鉄道
🚒 消防署	主な橋梁
🏥 病院	県界
📡 ヘリポート(災害時用)	市町村界
🚇 地下道・アンダーパス	行政区界
🌧️ 雨量観測所	行政区名称
🌊 水位観測所	
● 土砂災害警戒区域 (解説はP17に掲載)	
🔴	土砂災害特別警戒区域(土石流)
🟡	土砂災害警戒区域(土石流)
🟠	土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)
🟡	土砂災害警戒区域(急傾斜地)
● 活断層	
🔴	活断層帯



蔵王町防災マップ

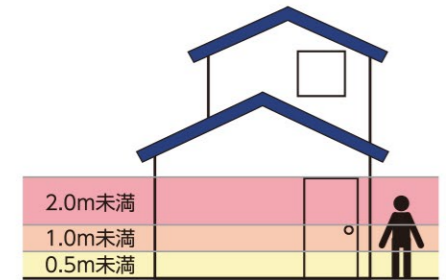
2

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用した。
(承認番号 平28情使、第307-GISMAP37176号)

● 河川がはんらんした場合の最大浸水深

- 浸水深が1.0m～2.0m未満の地域
- 浸水深が0.5m～1.0m未満の地域
- 浸水深が0.5m未満の地域

浸水深	浸水の目安
2.0m未満	1階の軒下まで浸水する程度
1.0m未満	大人の腰までつかる程度
0.5m未満	大人の膝までつかる程度



※浸水想定区域は白石川に100年に1回の大雨(2日間の総雨量が273mm)が降ったとして予測されたものです。

凡 例

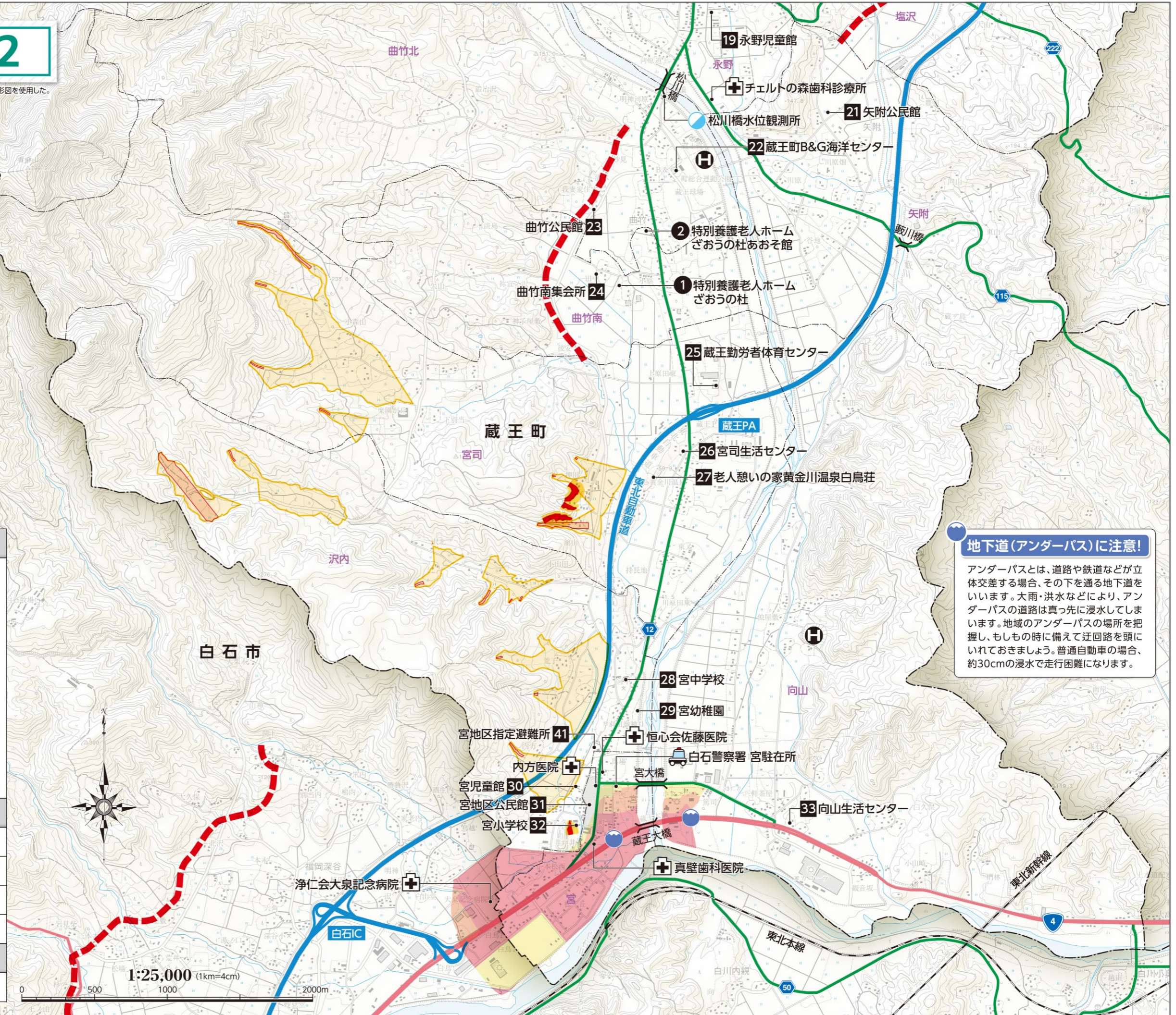
- | | |
|-------------|------------|
| 避難場所 | 高速道路 |
| 福祉避難所 | 一般国道 |
| 役場 | 主要地方道・一般県道 |
| 警察署 | 鉄道 |
| 消防署 | 主な橋梁 |
| 病院 | 県界 |
| ヘリポート(災害時用) | 市町村界 |
| 地下道・アンダーパス | 行政区界 |
| 雨量観測所 | 行政区名称 |
| 水位観測所 | |

● 土砂災害警戒区域 (解説はP17に掲載)

- 土砂災害特別警戒区域(土石流)
- 土砂災害警戒区域(土石流)
- 土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)
- 土砂災害警戒区域(急傾斜地)

● 活断層

- 活断層帯



地下道(アンダーパス)に注意!

アンダーパスとは、道路や鉄道などが立体交差する場合、その下を通る地下道をいいます。大雨・洪水などにより、アンダーパスの道路は真っ先に浸水してしまいます。地域のアンダーパスの場所を把握し、もしもの時に備えて迂回路を頭にいられておきましょう。普通自動車の場合、約30cmの浸水で走行困難になります。



1:25,000 (1km=4cm)

0 500 1000 2000m

蔵王町防災マップ

3

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用した。
(承認番号 平28情使、第307-GISMAP37176号)



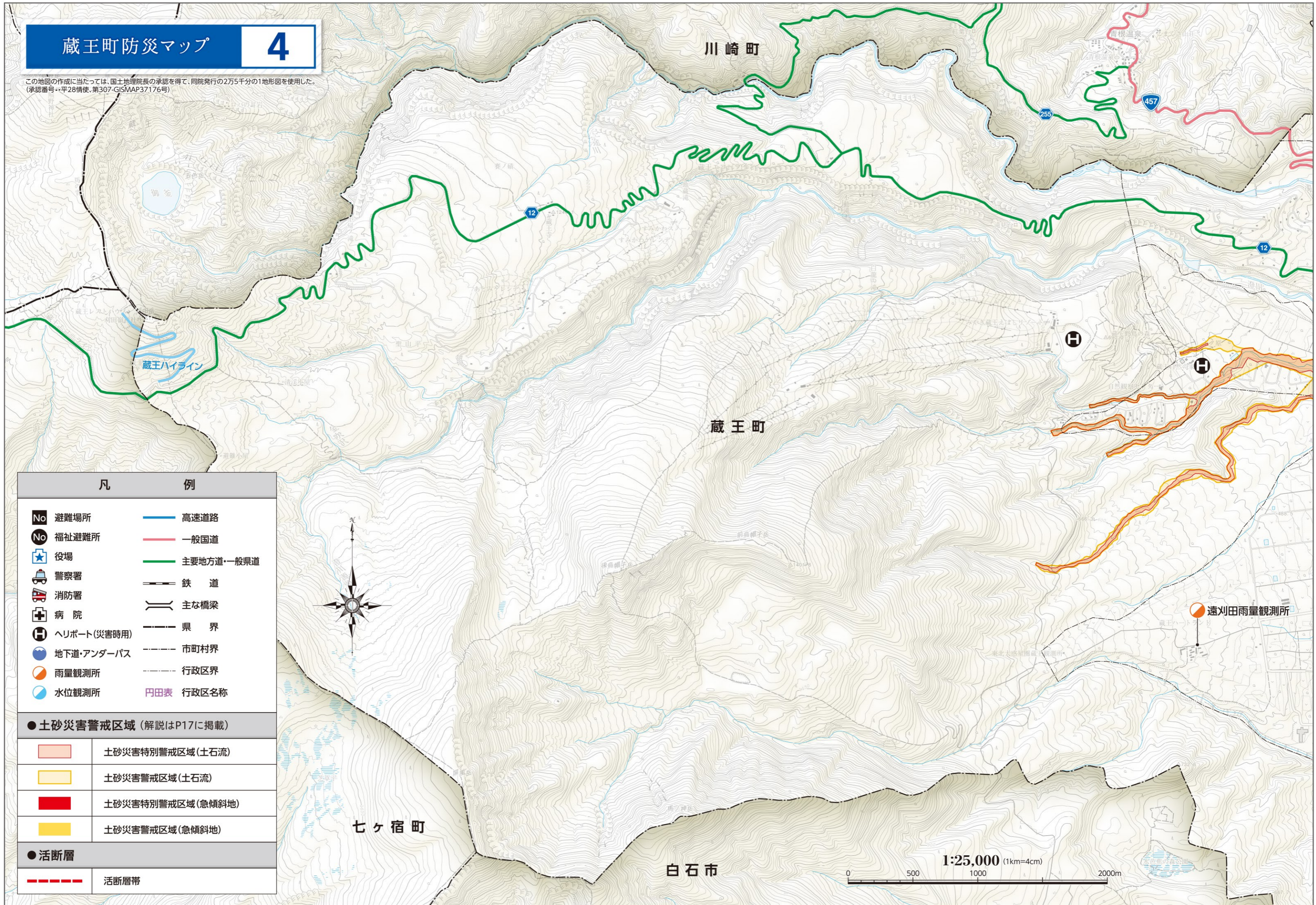
凡	例
避難場所	高速道路
福祉避難所	一般国道
役場	主要地方道・一般県道
警察署	鉄道
消防署	主な橋梁
病院	県界
ヘリポート(災害時用)	市町村界
地下道・アンダーパス	行政区界
雨量観測所	円田表 行政区名称
水位観測所	
● 土砂災害警戒区域 (解説はP17に掲載)	
土砂災害特別警戒区域(土石流)	
土砂災害警戒区域(土石流)	
土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)	
土砂災害警戒区域(急傾斜地)	
● 活断層	
活断層帯	

1:25,000 (1km=4cm)
0 500 1000 2000m

蔵王町防災マップ

4

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用した。
(承認番号：平28情使、第307-GISMAP37176号)



凡 例

- | | |
|-------------|------------|
| 避難場所 | 高速道路 |
| 福祉避難所 | 一般国道 |
| 役場 | 主要地方道・一般県道 |
| 警察署 | 鉄 道 |
| 消防署 | 主な橋梁 |
| 病 院 | 県 界 |
| ヘリポート(災害時用) | 市町村界 |
| 地下道・アンダーパス | 行政区界 |
| 雨量観測所 | 円田表 行政区名称 |
| 水位観測所 | |

●土砂災害警戒区域 (解説はP17に掲載)

- | | |
|--|------------------|
| | 土砂災害特別警戒区域(土石流) |
| | 土砂災害警戒区域(土石流) |
| | 土砂災害特別警戒区域(急傾斜地) |
| | 土砂災害警戒区域(急傾斜地) |

●活断層

- | | |
|--|------|
| | 活断層帯 |
|--|------|

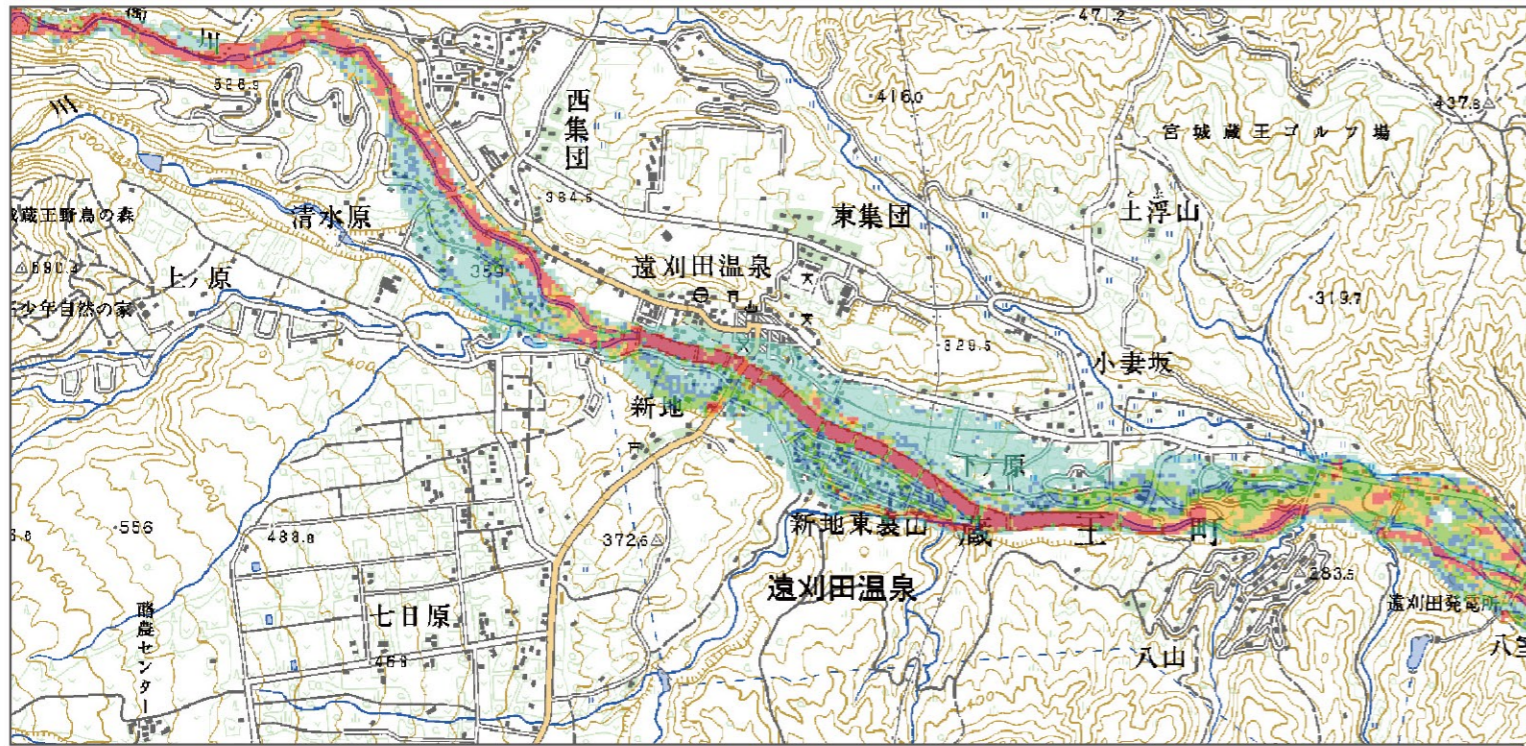
1:25,000 (1km=4cm)

0 500 1000 2000m

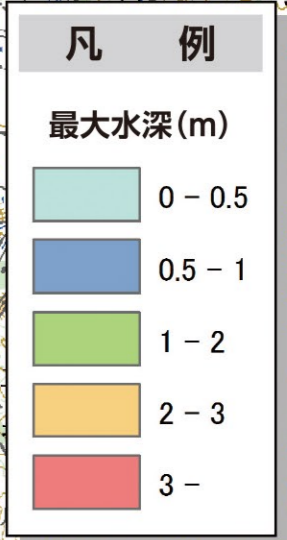
火 山

【かざん】

火山活動が活発化した時は、正しい情報を得て防災準備を始めましょう



詳しくは **蔵王山火山防災マップ・宮城県版** をご確認ください



蔵王山の噴火警戒レベル

火山活動が活発になると、仙台管区気象台から、下記の火山情報が発表になります。落ち着いて情報を理解し、避難の準備等に役立ててください。

※御釜由来の泥流とは、噴火に伴い御釜の水が溢れ出ることや、火口壁が崩壊することによって発生する現象。火口地下から直接噴出する水が熱泥流となって流下する可能性もある。
 ※火口は、御釜を含む馬の背カルデラ内のいずれかに想定される。
 ※特定地域とは、瀧川上流域の民間施設を指す。噴火、火砕流、融雪型火山泥流、御釜由来の泥流で避難道路などが通行不能となるおそれがある地域では、早期避難等が必要。

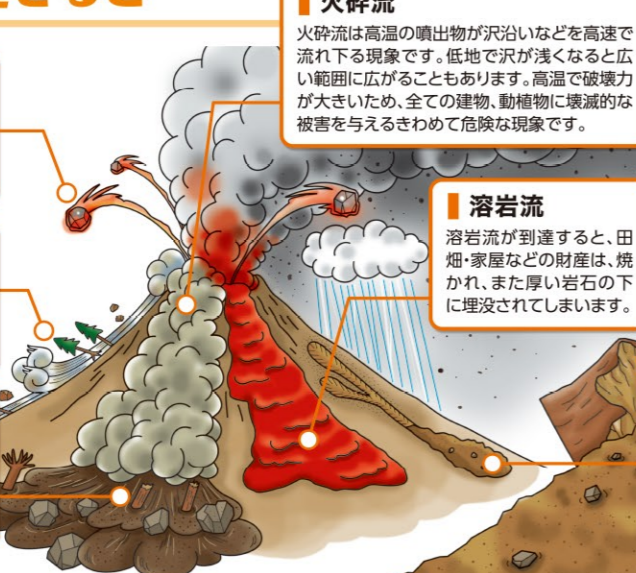
種別	名称	対象範囲	レベル(キーワード)	火山活動の状況	住民等の行動及び登山者・入山者等への対応	想定される現象等
特別警報	噴火警報(居住地)	居住地及び、それより火口側	5 (避難)	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある。	危険な居住地域からの避難等が必要。	●融雪型火山泥流または御釜由来の泥流が発生、あるいは切迫している。 ●噴火の規模や位置が特定できない噴火が発生し、融雪型火山泥流または御釜由来の泥流の可能性が有る。
			4 (避難準備)	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される(可能性が高まってきている)。	警戒が必要な居住地域での避難準備等が必要。要配慮者及び特定地域の避難等が必要。	●融雪型火山泥流または御釜由来の泥流を伴う噴火が予想される。
警報	噴火警報(火口周辺)	火口から居住地域近くまで	3 (入山規制)	火口付近から居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす噴火の発生、あるいは発生が予想される。	住民は通常の生活。火口から居住地域近くまでの範囲への立入規制等。(状況に応じて特定地域の避難等が必要)	●火口周辺の広い範囲に影響を及ぼす噴火が予想される。 ●融雪型火山泥流及び御釜由来の泥流が予想されない噴火の発生。
			2 (火口周辺規制)	火口周辺に影響を及ぼす噴火の発生、あるいは発生が予想される。	住民は通常の生活。火口周辺への立入規制等。(状況に応じて特定地域の避難準備等が必要)	●火口周辺に影響を及ぼす噴火の発生が予想される。
予報	噴火予報	火口内等	1 (活火山であることに留意)	火山活動は静穏。火山活動の状態によって、火口内で火山灰の噴出等が見られる(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)。	状況に応じて火口内への立入規制等。	●火口内での少量の噴気や火山ガス等が発生。

もし、噴火が起きると…

噴石
火口から噴き上げられた高温の岩片は、火口の周辺に落下します。噴石に当たると、生物は死傷し、建物は破壊され、また、山林の火災にも発展しかねません。

火砕サージ(爆風)
火砕サージは土砂混じりの爆風で、小高い丘の上にもはい上がってきます。高速で流走し、樹木や家屋をなぎ倒す危険な現象です。

融雪による火山泥流
積雪時に火砕流が発生すると雪が融けて、火山泥流が発生することがあります。火山泥流は流下途中の雪や土砂を取り込み、下流側に広範囲に氾濫します。



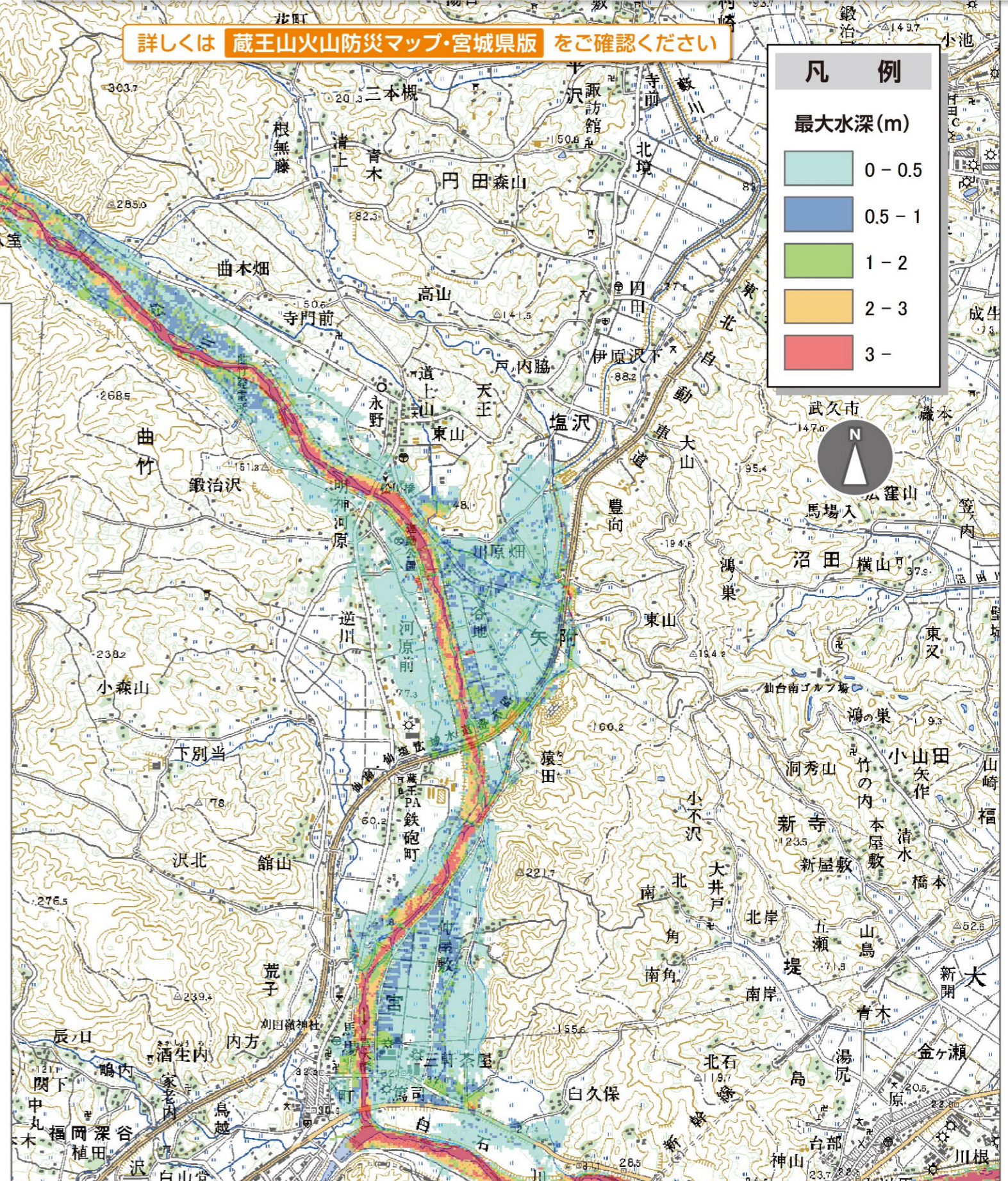
火砕流
火砕流は高温の噴出物が沢が干涸びなどを高速で流れ下る現象です。低地で沢が浅くなると広い範囲に広がることもあります。高温で破壊力が大きいので、全ての建物、動植物に壊滅的な被害を与えるきわめて危険な現象です。

溶岩流
溶岩流が到達すると、田畑・家屋などの財産は、焼かれ、また厚い岩石の下に埋没されてしまいます。

火山灰などの降下
火口から噴き上げられた火山灰・スコリア(黒い軽石のようなもの)は上空の風によって運ばれてきます。大規模な噴火で上空が噴煙に覆われると、昼間でも夕暮れのように暗くなります。火山灰を吸い込むと人間の健康にも影響を及ぼします。火山灰が降り積もった地域では、スリップによる事故が多発したり、農作物への影響など広範囲に被害が発生します。また多量に火山灰が堆積すると、その重みで建物が倒壊する恐れがあります。雨が降ると水を吸って、さらに重くなります。

岩屑なだれ(山くずれ)
噴火や地震が引き金となって、山体が大規模に崩壊して発生する現象です。

土石流
土石流は火山灰が降り積もったところで、降雨により発生します。火山灰がたくさん堆積した箇所の下流で発生する危険性があります。特に沢沿いや低い場所は危険です。



国土地理院の数値地図50000(地図画像)「白石」を掲載

避難

【ひなん】

もしも…の時は、早めの避難を心がけましょう



避難施設一覧

番号	名称	所在地	電話番号	収容地区名
1	小村崎コミュニティセンター	小村崎字戸ノ内32-2	-	小村崎
2	平沢地区公民館	平沢字内屋敷14-1	33-2220	小村崎・平沢 新町・山ノ入
3	平沢小学校	平沢字台屋敷62	33-2024	平沢・新町 山ノ入
4	平沢児童館	平沢字上ノ台27	33-4177	平沢・新町
5	山ノ入公民館	平沢字三本槻98-16	33-2423	山ノ入
6	東根公民館	平沢字吹張63	-	東根
7	北境公民館	円田字新石橋111	-	北境
8	円田入研修センター	円田字清上124-1	-	円田入
9	円田中公民館	円田字白山前86-2	-	円田中
10	円田地区公民館	円田字堀ノ内4	33-2332	北境・円田中 円田表
11	円田小学校	円田字堀ノ内28	33-2036	円田入・円田中 円田表・塩沢
12	円田表集落センター	円田字八幡山12-5	-	円田表
13	円田中学校	平沢字伊原沢下23	33-2028	東根・塩沢
14	塩沢集会所	塩沢字戸ノ内脇49-1	-	塩沢
15	蔵王町地域福祉センター	円田字愛宕前33	33-2003	永野・永野西
16	蔵王町ふるさと文化会館	円田字西浦5	33-2018	永野・永野西 矢附
17	永野幼稚園	塩沢字上野29-23	33-3579	永野・塩沢
18	永野小学校	円田字北浦16	33-2014	永野・永野西 矢附
19	永野児童館	円田字東上3	33-2010	永野・永野西
20	永野西公民館	円田字十文字北1-1	-	永野西
21	矢附公民館	矢附字鉾付522	33-3112	矢附
22	蔵王町B&G海洋センター	曲竹字河原前1-61	33-3388	曲竹北 曲竹南
23	曲竹公民館	曲竹字清水77-3	-	曲竹北
24	曲竹南集会所	曲竹字神明前3-7	-	曲竹南
25	蔵王勤労者体育センター	宮字下原田東30	32-3179	宮司・沢内
26	宮司生活センター	宮字川原上2-3	-	宮司
27	老人憩いの家黄金川温泉白鳥荘	宮字中野129	32-3960	宮司・沢内
28	宮中学校	宮字馬飼16	32-2304	宮司・沢内
29	宮幼稚園	宮字馬場66-1	32-2130	沢内・宮
30	宮児童館	宮字明神前60	32-2003	沢内・宮
31	宮地区公民館	宮字町21	32-2311	宮・沢内
32	宮小学校	宮字井戸井33	32-2004	宮・沢内・向山
33	向山生活センター	宮字供養前74-6	-	向山
34	小妻坂公民館	遠刈田温泉字小妻坂51-184	-	小妻坂
35	北山集会所	遠刈田温泉字東集団68-1	-	北山
36	遠刈田中学校	遠刈田温泉字小妻坂山16	34-2203	北山
37	遠刈田小学校	遠刈田温泉字小妻坂山25	34-2104	遠刈田 小妻坂
38	遠刈田地区公民館	遠刈田温泉字遠刈田北山18-2	34-2331	遠刈田・北山
39	遠刈田幼稚園	遠刈田温泉字遠刈田北山21-1	34-4257	遠刈田・北山
40	七日原集会所	遠刈田温泉字七日原144	-	七日原
41	宮地区指定避難所	宮字明神前41	-	宮・沢内 宮司・向山
42	円田児童館	円田字堀ノ内50	33-2037	円田表 円田中

福祉避難所一覧

※開設は大規模災害等発生時に限る

番号	名称	所在地	電話番号
1	特別養護老人ホーム ざおうの杜	曲竹字田中48-1	22-7050
2	特別養護老人ホーム ざおうの杜あおそ館	曲竹字道路西8-10	22-7131

※福祉避難所とは、高齢者・障がい者等、一般的な避難所での生活に支障をきたす人たちのための避難所です。最初から避難所として利用することはできません。

医療機関一覧

名称	所在地	電話番号
蔵王町国民健康保険蔵王病院	円田字和田130	33-2260
内方医院	宮字町32	32-2101
恒心会佐藤医院	宮字町36	32-2002
真壁歯科医院	宮字井戸井前42	32-3122
さたけ整形外科	円田字西浦3-2	33-4855
浄仁会大泉記念病院	白石市福岡深谷字一本松5-1	22-2111
チェルトの森歯科診療所	円田字中田74-1	22-7122
村上歯科医院	円田字西浦上2-2	33-4125

警察署一覧

名称	所在地	電話番号
白石警察署 遠刈田駐在所	遠刈田温泉仲町36	34-2304
白石警察署 永野駐在所	円田字西浦北50-8	33-2016
白石警察署 平沢駐在所	平沢字寺前48	33-2004
白石警察署 宮駐在所	宮字町43	32-2103

消防署一覧

名称	所在地	電話番号
白石消防署 蔵王出張所	円田字谷地76-2	33-2011

避難情報の種類と避難行動の基準

災害により被害が拡大するおそれがあり、住民への危険が迫ったときには、状況に応じて段階的に町災害対策本部から避難情報が発令されます。

町から発令される情報	説明	町からの呼びかけ	とるべき行動
避難準備・高齢者等避難開始	災害の発生する可能性が高まった状況であり、災害時要援護者等、特に避難行動に時間を要する人が避難行動を開始しなければならない段階です。	□□のため〇〇地区は被災のおそれがあります。△△へ避難の準備をしてください。	災害時要援護者等、特に避難行動に時間を要する人は、計画された避難所へ避難行動を開始しましょう。上記以外の人についても、避難準備を開始しましょう。
避難勧告	被害の拡大が予想され、事前に避難を要すると判断された場合に発令されます。避難のための立ち退きを勧め、促す行為です。	□□のため〇〇地区は被災のおそれがあります。△△へ避難を始めてください。	お互いに助け合って、指示された避難所に速やかに避難を始めましょう。
避難指示(緊急)	災害の危険が目前に切迫している場合に発令されます。「勧告」よりも拘束力が強く、ただちに避難を求める行為です。	□□のため〇〇地区は被災のおそれがあります。△△へ避難をしてください。	指定された避難所にただちに避難しましょう。対象地区の方全員が必ず避難をしてください。

防災・避難の心得

避難施設・安全な避難路の確認を

自宅の最寄り避難施設とその場所、施設までの道順(避難路)を確認しましょう。また、家族の集合場所を事前に決めておいたり、避難路が安全に通行できるかを確認しておきましょう。



家のまわりを点検・整備

梅雨や台風期の前には、家のまわりの排水溝が詰まっていないかや、トタンのめくれ、アンテナの安定性等を確認したり、風で吹き飛ばされる物の撤去等が必要です。日頃の点検も忘れずに行いましょう。



非常備蓄品・非常持ち出し品の事前準備を

いざという時のために、非常備蓄品や非常持ち出し品を準備しておきましょう。非常持ち出し品チェックリストを参考に、家族構成などを考えながら必要な分を準備しておくようにしましょう。



正確な情報収集と早めの避難を

台風や豪雨は、ある程度の時期や規模などを予測できます。普段から気象情報に注意し、いざという時にはテレビ・ラジオ等で最新の災害情報、避難情報等をチェックし、危険を感じたら早めの避難をしましょう。



避難の呼びかけに注意を

危険が迫ったときには、役場や消防署・消防団から避難の呼びかけをすることがあります。呼びかけがあった場合には、速やかに避難してください。



避難する前に…

避難する前にガスの元栓を締め、コンセントから電源プラグを抜き、ブレーカーを切りましょう。また、親戚・知人などに避難する旨を連絡しておきましょう。



動きやすい格好、2人以上の避難を

避難する時は、できるだけ1人での避難を避け、2人以上で行動するようにしましょう。持ち物は両手が空くリュックが便利です。長靴は避け、ひも付きの運動靴で避難しましょう。



高齢者などの避難に協力を

小さな子どもや高齢者、障がい者、病気の人は避難に時間がかかるので、早めに避難させましょう。地域ぐるみで協力しあうことも大切です。



防【ぼうさい】災

大切な人や家族、そして自分を守るために、もしもの災害に備えましょう



地震に備える

地震は突然起こります。いざという時に慌てないよう、日頃から対処方法を確認しておき、地震に備えましょう。

地震発生から1分

身の安全を確保しよう!

- 1 テーブルなどの下に身をかくし、落下物等から頭を保護します。
- 2 玄関などの扉を開け、非常脱出口を確保します。
- 3 大きな揺れはおよそ1分程度とされています。あわてて外へ飛び出すことなく、落ち着いて行動しましょう。

外にいる時は建物や塀、自動販売機などから離れ、落下物に備えてカバンなどの持ち物や両手で頭を保護し、公園などの広い場所に避難しましょう。

地震発生から1分~3分

揺れがおさまったら火の確認を!

- 1 ガス器具、ストーブなどは、すばやく火を消します。
- 2 ガス器具は元栓を締め、電気器具は電源プラグを抜きましょう。ブレーカーを切るのも忘れないように!

消火のポイント
隣近所と協力しあって初期消火に努めましょう

消火のチャンスは3回!!!

- ① 揺れを感じた時
- ② 揺れがおさまった時
- ③ 出火直後

地震発生から3分~数時間

地域で協力し合おう!

- 1 二次災害に注意しながら、地域で協力し合って、消火・救出救護を行います。
- 2 高齢者や障がい者など、助けを必要としている方がいます。1人でも多くの方を救えるよう、地域で力を合わせましょう!

小さな子どもや妊婦、怪我をしている人、病気の人なども避難に時間がかかるので、早めに避難させましょう。

- 3 自宅に留まることが可能な場合は、自宅で待機します。

火災に備える

普段のちょっとした油断が火災につながります。また、災害時における火災は被害を何倍にも大きくしてしまいます。日頃の防火チェックを忘れずに、火災に備えましょう。

ストーブ周辺に物を置かない



ストーブはカーテンや洗濯物など燃えやすい物の近くで使用しない。石油ストーブの給油、移動は必ず火を消してから。

調理中はその場を離れない



電話や来客の対応などで台所を離れる時は必ず火を消してから。ガスコンロの周囲や上部に燃えやすい物を置かない。

コンセントに注意



発熱の原因となるタコ足配線、コンセント周りのホコリに注意。電気器具を使わない時はこまめにプラグを抜きましょう。

寝たばこ、ポイ捨て厳禁



寝たばこは、しない、させない習慣を。火のついたたばこの放置やポイ捨ても絶対にしないでください。

放火をさせない環境づくり



家の周りに燃えやすいものを置かない。ごみは指定された日の朝に出すこと。物置、車庫などの戸締まりもしっかりと。

風呂の空焚きに注意を



点火の時は浴槽の水量を、消火の時は消えているのを目で確認するのを習慣づけてください。

マッチやライターで遊ばせない



日頃のしつけをしっかりと。子どもの目の届くところにマッチやライターを置かばならないように心掛けましょう。

外出前・就寝前の火の用心



ガスの元栓、コタツのコンセントなど、指さし点検で火の元確認を習慣づけしてください。

消火の備えを万全に



消火器や消火バケツの設置と使い方、使用期限の確認をしておきましょう。また防火訓練にも積極的な参加を心がけましょう。

火災警報器の設置



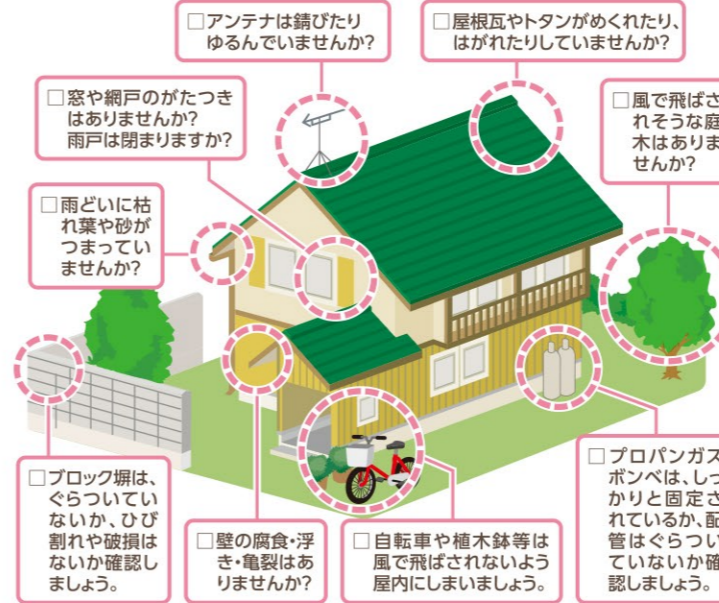
火災の早期発見や逃げ遅れを防ぐため、全ての住宅に火災警報器の設置が義務づけられています。備えを万全にしておきましょう。

大雨・強風に備える

台風や集中豪雨では強風や激しい雨が降るため、時として家屋への浸水、河川の氾濫、土砂災害など様々な被害が想定されます。風水害に備えて日頃の安全対策を、また危険が迫った時に何をすべきか、「もしも」の時の対策を考えましょう。

日頃の安全対策

☑ 自宅を点検してみましょう!



危険が迫ったら...

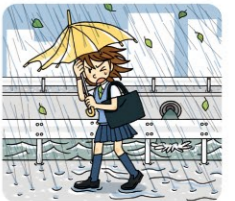
天気予報や気象情報に注意

台風や豪雨はある程度、進路や規模などを予測できます。普段から気象情報に十分注意しましょう。



不要な外出をひかえる

警報・注意報が発表された時は、不要な外出はしないようにしましょう。



危険を感じたら早めに避難

町から避難勧告等が出たら、速やかに避難行動を開始しましょう。また、危険を感じたら、自主的に避難しましょう。



土砂災害に備える

台風や大雨などによって発生する土砂災害。土砂災害は一瞬にして、甚大な被害が発生します。山鳴りや湧水量の増加、降雨時での水位低下、地面のひび割れや陥没、亀裂などの異変を感じたら、足元に注意してすぐに避難しましょう。

土砂災害とは

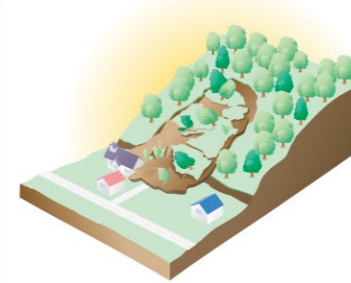
一般的に土砂災害は、降雨や融雪で地中の水分が増して地盤が緩み、さらに長雨や強雨が続いたときに発生するとされています。土砂災害は大きく分けて、がけ崩れ・地すべり・土石流の3種類があります。

がけ崩れ



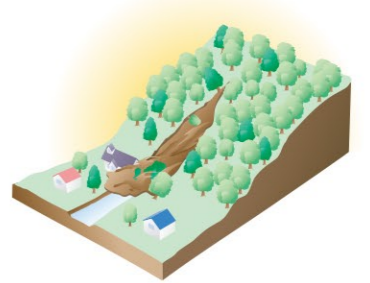
雨や雪どけ水、地震などの影響によって、急激に斜面が崩れ落ちる現象。突発的で瞬時に崩れ落ちるので、逃げ遅れる人も多く、大きな被害が想定されます。

地すべり



雨や雪どけ水が地下にしみこみ、断続的に斜面が滑り出す現象。比較的緩やかな斜面で一度に広範囲で発生するために、住宅や道路、鉄道などに大きな被害を及ぼします

土石流

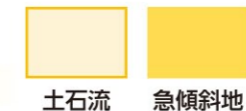


山や川の石や土砂が、大雨などにより水と一緒に激しく流れ下る現象。流れる速度が速く破壊力も大きいため、大きな被害が想定されます。

土砂災害警戒区域とは

土砂災害警戒区域

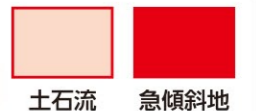
通称: イエローゾーン



土砂災害が発生した場合に、生命または身体に危害が生じる恐れがある区域。

土砂災害特別警戒区域

通称: レッドゾーン



土砂災害警戒区域のうち、土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ、生命または身体に著しい危害が生じる恐れがある区域。
※特定開発行為が許可制になり、建築物に対し、構造規制や移転等の勧告を受ける場合がある。

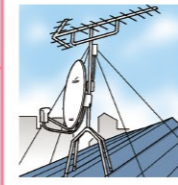
屋外の減災対策

災害による被害を減らすために自宅の安全対策について点検しましょう。住宅の耐震性に不安がある場合は耐震診断を行い、補強等を実施するようにしましょう。

住宅の耐震性を確認しましょう。
1981(昭和56)年5月31日以前に建てられた住宅は耐震性が低いおそれがあります。

ベランダから避難することもあるので、常に整理整頓しておきましょう。

✓ 屋根



- 屋根のひび割れ、ずれ、はがれなどがなく確認しましょう。
- アンテナはしっかりと固定しましょう。

✓ 窓ガラス



- 万一の為にガラス飛散防止フィルムを貼りましょう。
- カーテンは使っていますか？カーテンも簡単なガラス飛散防止対策になります。
- 強化ガラスにしましょう。

✓ 玄関まわり



- 自転車や植木鉢など通行の支障となるものを置かないようにしましょう。
- 古新聞・古雑誌など引火しやすいものを放置しないようにしましょう。



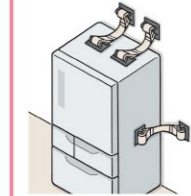
✓ こどもチェック！
ブロック塀

✓ こどもチェック！
プロパンガスボンベ

室内の安全対策

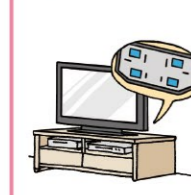
災害時のケガの原因は、家具などの転倒によるものも多く、室内の散乱は逃げ遅れてしまう原因にもつながります。家具の配置や固定具合を見直し、安全対策に努めましょう。

✓ 冷蔵庫



- 冷蔵庫ストッパーを用いて冷蔵庫の天板、または側板と壁との間をベルトで固定しましょう。

✓ テレビ・パソコン



- できるだけ低い位置に固定して置き(家具の上はさける)、金具や耐震マットなどで固定しましょう。

✓ 暖房機器



- 耐震自動消火装置付きのものを選び、周囲に燃えやすい物を置かないようにしましょう。

家具などを配置する場合は、出入口や就寝位置と重ならないように注意しましょう。

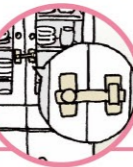
背の高い家具や本棚は、L型金具や支え棒などで固定しましょう。タンス・本棚などに収納する時は重い物を下に、軽い物を上に収納しましょう。

▼ 支え棒

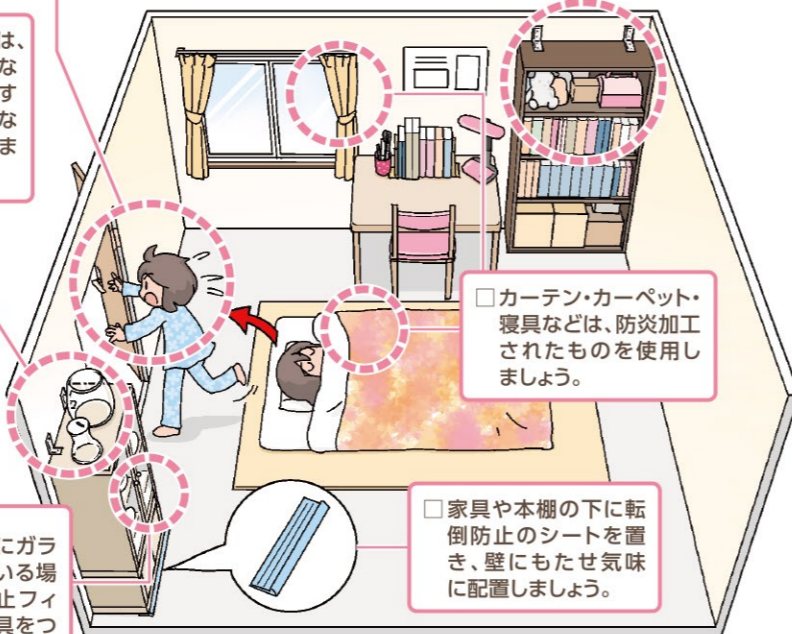


家具の上には、ガラス製品などの割れやすい物は置かないようにしましょう。

▼ 留め金具



家具の扉などにガラスが使われている場合は、飛散防止フィルムや留め金具をつけましょう。



カーテン・カーペット・寝具などは、防災加工されたものを使用しましょう。

家具や本棚の下に転倒防止のシートを置き、壁にもたせ気味に配置しましょう。

特別警報をご存知ですか？

特別警報は、大規模な災害の発生が切迫していることをお知らせする新しい警報です。普段からの備えと早め早めの行動が、あなたや身近な人の命を守ります。

特別警報の発表基準

現象の種類	基準
大雨	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、若しくは、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合
暴風	暴風が吹くと予想される場合
高潮	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により 高潮になると予想される場合
波浪	高波になると予想される場合
暴風雪	数十年に一度の強度の台風と同程度の温帯低気圧により雪を伴う暴風が吹くと予想される場合
大雪	数十年に一度の降雪量となる大雪が予想される場合

※表中の“数十年に一度”の現象に相当する降水量等の客観的な指標は気象庁ホームページで公表しています。

大津波警報などを特別警報に位置づけます

現象の種類	基準
津波	高いところで3メートルを超える津波が予想される場合 (大津波警報を特別警報に位置づける)
火山噴火	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が予想される場合 (噴火警報(噴火警戒レベル4以上)及び噴火警報(居住地域)を特別警報に位置づける)
地震(地震動)	震度6弱以上の大きさの地震動が予想される場合 (緊急地震速報(震度6弱以上)を特別警報に位置づける)

特別警報が発表されたら

- 尋常ではない大雨や津波等が予想されています。
- 重大な被害が起こる可能性が非常に高まっています。
- ただちに身を守るために最善を尽くしてください。

命を守るために情報の収集に努めてください

特別警報は、自治体や報道機関を通じて伝えられます。テレビやインターネット、自治体から発信される情報の収集に努めてください。



備 [そなえ] え

いざという時に備えて、
家族で確認しておきましょう



我が家の
避難施設

家族の
集合場所

家族の名前	生年月日	血液型	メモ (病症・病歴、携帯電話番号など)
	大・昭・平 年 月 日	型 Rh(+ / -)	
	大・昭・平 年 月 日	型 Rh(+ / -)	
	大・昭・平 年 月 日	型 Rh(+ / -)	
	大・昭・平 年 月 日	型 Rh(+ / -)	
	大・昭・平 年 月 日	型 Rh(+ / -)	
	大・昭・平 年 月 日	型 Rh(+ / -)	

非常備蓄品・持ち出し品の準備を

「非常備蓄品」とは、外部からの救援物資などが届くまでの数日間を自足できるように準備しておくものです。
最低3日以上、できれば1週間分程度は自分で対処できるよう準備をしておきましょう。この備蓄品とは別に、避難する際に必要最低限のものをすぐ持ち出せるように袋に入れて用意しておくのが「非常持ち出し品」です。
どちらも家族構成などを考えて、必要な分を準備しておくようにしましょう。

非常備蓄品チェックリスト

- 飲 食 料 品** 米や簡単な調理で食べられるものを1人最低3日分、水は1人1日3リットル
- 食 器 ・ 箸 類** 箸・スプーン・紙コップ・紙皿など、食品用ラップやアルミホイルは血代わりにも使えます
- カセットコンロ** 電気点火するコンロは避け、予備のガス缶も用意しましょう
- 生 活 用 水** 断水に備え、ポリタンクや浴そうに水道水をためておきましょう
- 衛 生 用 品** ウェットティッシュ、ドライシャンプー、除菌用アルコールなど
- 照 明 用 具** マッチ・ろうそく・ライター・ランタンなど持ち運びができ、すぐに点火できるもの



非常持ち出し品チェックリスト

- 貴 重 品** 現金・預金通帳・キャッシュカード・印鑑・健康保険証・運転免許証など
- 避 難 用 具** 懐中電灯・携帯ラジオなど、予備の電池も忘れずに用意しましょう
- 救 急 用 具** 絆創膏・包帯・消毒液・常備薬・持病薬、おくすり手帳も忘れずに
- 非 常 食** 乾パンや缶詰など火を使わなくても食べられるもの、アレルギー対応食なども
- 飲 料 水** 持ち運びできるペットボトル入りのもの
- 生 活 用 品** 洗面道具・ティッシュ・携帯用トイレ・生理用品・万能ナイフ・ビニール袋・軍手・メガネなど
- 衣 料 品** 下着・靴下・長袖・長ズボン・雨具など、季節によっては防寒具も用意しましょう

両手が使える
リュックサック
が便利!!



赤ちゃんや高齢者のいる家庭は必要に応じてプラス+

- 粉ミルク・ほ乳びん
- ベビーフード・おやつ
- 紙おむつ・おしりふき
- 絵本・おもちゃ
- 簡易トイレ
- 大人用紙おむつ
- 介護用品
- 予備のメガネや補聴器 など

防 災 ガイド

もしもの
災害に備えて!

保存版

蔵王町

【 ざおうまち 】



蔵王町役場

〒989-0892 宮城県刈田郡蔵王町大字円田字西浦北10 TEL: 0224-33-2211 (代表)

ご存じですか? もしもの時の安否確認方法

災害用伝言ダイヤル 171

災害の発生により、通信がつながりにくい状況になった場合に提供が開始される「声の伝言板」です。伝言の録音・再生が可能です。

171 または NTT

ホームページ
<http://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171/>
※詳しい内容はNTTのホームページで確認してください

災害用伝言板「web171」も利用できます!

web171は、インターネットを利用して被災地の方の安否確認を行う伝言板です。



安否情報まとめて検索

J-anpi

「電話番号」または「氏名」を入力することで、通信キャリア各社や各企業・団体(自治体等)が提供する「安否情報を一括で検索・確認」できるサイトです。

j-anpi

ホームページ
<http://anpi.jp/top>
※詳しい内容はホームページで確認してください



携帯電話災害用伝言板

大規模な災害が発生した場合、携帯電話各社のページに「災害用伝言板」が追加され、自分の安否状態を登録することができます。

※詳しい内容は携帯電話各社のホームページ等で確認してください